

2024年度 韓国語学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	曜日・時間帯
韓国語1	1年次	4	李ユン周 文殷正 栗畑 李京炫	1週間に5コマ(リレー式)
	通年			

概要

韓国の大学で用いられている韓国語教材を使用して、初級～中級レベルの語彙・文法を中心に体系的にマスターする。同じテキストで複数の教員がリレー方式により授業を行う。語彙・文法をしっかり身に付けたうえで、読解・聴解などの理解能力を養うとともに、作文・会話などの表現能力もバランスよく駆使することができるよう、韓国語の総合能力を高めるための授業である。

到達目標

前期: 韓国語能力試験 1級
後期: 韓国語能力試験 2級

受講要件

韓国語コース初級クラス

評価方法

期末テスト 70%
出席率 10%
態度 10%
小テスト 10%

テキスト

『ソウル大 韓国語』
1A,1B,2A,2B
ソウル大学校言語教育院

参考書

『ソウル大 韓国語』のワークブック配布

授業計画 及び 学習内容

前期		後期	
1	ハングルの読み方	1	14課 この服を着てみてください。
2	1課(1A) こんにちは。	2	15課 旅行に行きたいです。
3	2課 これは何ですか。	3	16課 私の家に来られますか。
4	3課 韓国語を勉強します。	4	1課(2A) 始めまして。
5	4課 どこにありますか。	5	2課 趣味は何ですか。
6	5課 週末友達に会いました。	6	3課 コンサートに行ってみましたか。
7	6課 いくらですか。	7	4課 服が少し大きいようです。
8	7課 天気はどうですか。	8	5課 どこに行けばいいでしょうか。
9	8課 映画を見ませんか。	9	6課 飛行機で送ったらいくらですか。
10	9課(1B) この方はどなたですか。	10	7課 韓屋村がどこにあるのか知っていますか。
11	10課 今何時ですか。	11	8課 本当に残念です。
12	11課 風邪を引きました。	12	9課 お問い合わせしたいことがあります。
13	12課 もしもし。	13	10課(2B) 何食べる?
14	13課 ソウル駅に行ってください。	14	11課 運動を少ししてみたらどうですか。
15	期末テスト	15	期末テスト
16	期末テスト解説	16	期末テスト解説
17		17	
18		18	
19		19	
20		20	

教員紹介

学習院大学大学院日本語日本文学修士課程修了
日本企業や専門学校、高校、語学教室の韓国語講師

2024年度 韓国語学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	曜日・時間帯
韓国語2	2年次	4	李ユン周 文殷正 栗畑 李蕙臣	1週間に5コマ(リレー式)
	通年			

概要

韓国の大学で用いられている韓国語教材を使用して、中級～上級レベルの語彙・文法を中心に体系的にマスターする。同じテキストで複数の教員がリレー方式により授業を行う。語彙・文法をしっかり身に付けたうえで、読解・聴解などの理解能力を養うとともに、作文・会話などの表現能力もバランスよく駆使することができるよう、韓国語の総合能力を高めるための授業である。

到達目標

前期: 韓国語能力試験 3級
後期: 韓国語能力試験 4～5級

受講要件

韓国語コース中級クラス

評価方法

期末テスト 70%
出席 10%
態度 10%
小テスト 10%

テキスト

『ソウル大 韓国語』
2B,3A,3B,4A,4B
ソウル大学校言語教育院

参考書

『ソウル大 韓国語』のワークブック配布

授業計画 及び 学習内容

前期		後期	
1	1課(3A) 新入生の歓迎会をすると聞きました。	1	15課 電気を節約して使わないとだめですよ。
2	2課 「部屋を変えてくれ」と言ってみて。	2	16課 カヤグムが人の身長ぐらいですね
3	3課 雨がこんなにたくさん降るとは思いませんでした。	3	17課 二人が恋人同士だなんて?
4	4課 食べてみたらおいしかったです。	4	18課 鏡が割れてしまいました。
5	5課 試着してから買えばよかったのに…	5	1課(4A) 適性と進路
6	6課 日曜日には何の約束もありません。	6	2課 健康な暮らし
7	7課 消してからもう一度つけてみてください。	7	3課 スポーツの世界
8	8課 交通事故が起きたんですって?	8	4課 男と女
9	9課 ハングルの日について聞いてみましたか。	9	5課 ことわざと慣用語
10	10課(3B) 結婚は、まだまだです。	10	6課 公演と祭り
11	11課 いつでもできます。	11	7課 是非
12	12課 運動をしたら体がよくなりました。	12	8課 面白い世の中
13	13課 今着ているスーツが似合いますね。	13	9課 韓国の大衆文化
14	14課 年を取れば取るほど故郷が懐かしくなります。	14	復習・まとめ
15	期末試験	15	期末試験
16	期末試験解説	16	期末試験解説
17		17	
18		18	
19		19	
20		20	

教員紹介

学習院大学大学院日本語日本文学修士課程修了
日本企業や専門学校、高校、語学教室の韓国語講師

2024年度 韓国語学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	曜日・時間帯
韓国語能力試験対策 I	1年次	4	崔美蘭 李京炫	月・1、2、3時間目
	通年			

概要

韓国語能力試験(TOPIK)は、大韓民国政府が認定・実施する唯一の韓国語試験です。韓国語の教育評価を標準化し、韓国語学習者に学習方法を提示するとともに、韓国語の普及や、試験結果の学習・留学・就職等への活用などを目的に実施されています。韓国語能力試験Iは初級学習者を対象としています。過去問を解きながら、試験の出題形式にも慣れていきます。

到達目標

10月の試験で、韓国語能力試験 I の2級を高得点で合格することを目標とする。試験領域は、聞き取り(40分)と読解(60分)であるが、問題を解くために必要な単語(1,500-2,000字)の習得を重点的に行うと同時に、既習範囲の文法の問題を解きながら、完全に理解できることを目指す。

受講要件

韓国語コース初級クラス

評価方法

期末テスト 60%
課題及び通常点 30%
出席 10%

テキスト

プリント及び既出問題 / 『TOPIK II 합격레시피』

参考書

授業計画 及び 学習内容

前期		後期	
1	オリエンテーション・TOPIK概要	1	TOPIK実践模擬試験①読解
2	TOPIK I によく出題される名詞①	2	TOPIK実践模擬試験②聴解
3	TOPIK I によく出題される名詞②	3	TOPIK II の概要
4	TOPIK I によく出題される動詞①・文法	4	中級助詞・接続詞
5	TOPIK I によく出題される動詞②・文法	5	TOPIKの作文・実用文練習
6	TOPIK I によく出題される形容詞①・文法	6	作文練習・説明文
7	TOPIK I によく出題される形容詞②・文法	7	作文練習・説明文
8	文の中に共通的に使われている素材探し	8	TOPIK II 文法・実用文の語彙
9	文章にふさわしい語彙・文法選び	9	TOPIK II 文法・図やグラフの読み取り問題
10	実用文の詳細内容把握	10	TOPIK II 文法・文章の核心内容把握
11	中心の考え方選び	11	TOPIK II 文法・文章の並べ替え
12	文章の並べ替え	12	TOPIK II 詳細内容推論①
13	中文の読んで質問に答える問題	13	TOPIK II 詳細内容推論②
14	実践模擬テスト	14	総まとめ
15	期末テスト	15	期末テスト
16		16	
17		17	
18		18	
19		19	
20		20	

教員紹介

韓国政府文化体育観光部発行「韓国語教員資格1級」取得
韓国政府傘下機関の東京韓国教育院にて韓国語講師
都内外語専門学校にて韓国語講師、複数の高校にて韓国語講師、大学の市民講座韓国語講師など。

2024年度 韓国語学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	曜日・時間帯
韓国語能力試験対策Ⅱ	2年次	4	全ウン	火・1限目、2限目
	通年			

概要

韓国語能力試験は、韓国で生活するために必要な能力を客観的に測定するために作られたものであり、Ⅱは中級・上級学習者を対象としている。Ⅱは点数によって3, 4, 5, 6級に認定されるが、本授業では、4・5級合格を目標とする。4月と10月の試験に向けて、科目毎に対策を行っていく。また、過去問を解きながら、試験の出題形式にも慣れてもらう。

到達目標

10月の試験で、Ⅱの5級以上に合格することを目標とする。
試験領域は、聞き取り(60分)・書き取り(50分)・読解(70分)であるが、問題を解くために必要な単語力・文法力を強化するとともに最も苦手とする作文を重点的に特訓する。

受講要件

韓国語学科中級クラス

評価方法

期末テスト	60%
課題及び通常点	30%
出席	10%

テキスト

『TOPIKⅡ 합격레시피』 / プリント及び既出問題

参考書

授業計画 及び 学習内容

前期		後期	
1	オリエンテーション・TOPIKの出題傾向	1	模擬テスト
2	中文を読み中心の考え方を探す	2	模擬テスト解説(リスニング)
3	よく出題されることわざ	3	模擬テスト解説(読み取り)
4	中文を読み全体内容を把握する問題	4	模擬テスト解説(作文)
5	提示された情報を主題に合わせて書く①	5	外来語のハングル表記
6	提示された情報を主題に合わせて書く②	6	新造語について
7	主題に合わせて自分の主張を書く①	7	社会問題について韓国語で話す & 書く①
8	主題に合わせて自分の主張を書く②	8	社会問題について韓国語で話す & 書く②
9	主題に合わせて自分の主張を書く③	9	ニュースを聞いて自身の考えを述べる①
10	小説を読み話者の感情を把握	10	ニュースを聞いて自身の考えを述べる②
11	長文を読み主題を探す問題	11	大学講義を韓国語で聞いてみる①
12	内容を聞いて特定の情報を把握	12	大学講義を韓国語で聞いてみる②
13	内容を聞いて話者の態度を選ぶ	13	大学講義を韓国語で聞いてみる③
14	総まとめ	14	期末試験対策
15	期末試験	15	期末試験
16		16	
17		17	
18		18	
19		19	
20		20	

教員紹介

語学教室やNHKカルチャー、日本企業などで韓国語講師として活動している。また、TOPIK関連書籍をはじめとして各種テキストの執筆作業に携わっている。

著書:「新・合格できる韓国語能力試験TOPIK1、TOPIK2」
「新・合格できる韓国語能力試験TOPIK1、TOPIK2必修単語集」(アスク出版)

2024年度 韓国語学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	曜日・時間帯
会話演習1	1年次	4	文殷正	水曜3限/木曜2限
	通年			

概要

初級学習者のための会話演習。教科書の内容にとらわれず、実践かつ実用的な会話の表現を身につける。実際の会話場面を想定した会話を始め、ロールプレイや簡単なゲームなどを通して学習者の発話を促し、韓国語を発することに自信を持たせる。視聴覚資料を活用し会話場面に対する理解を深めると同時に聞く能力を伸ばす。

到達目標

様々な場面における会話練習を通して実践的なコミュニケーション能力を伸ばすことを目標に、基本的な言葉や文型を使って簡単な説明や意見を話すことができるようになる。

受講要件

韓国語コース初級クラス

評価方法

出席(30%) + 授業態度(30%) + 試験(40%)

テキスト

その都度配布

参考書

『ソウル大 韓国語』テキスト

授業計画 及び 学習内容

前期		後期	
1	発話練習(挨拶、自己紹介など)①	1	ソウル/東京の名所を案内する(会話作り&練習)
2	発話練習(挨拶、自己紹介など)②	2	ソウル/東京の名所を案内する(会話練習&発表)
3	単語、文章を作る(カード遊び)	3	友達を慰める・励ます①(表現練習)
4	位置の練習①(自分の部屋を紹介)	4	友達を慰める・励ます②(ロールプレイ)
5	位置の練習②(場所を説明)	5	友達とパーティの計画を立てる
6	一週間のスケジュール	6	病気の時①(表現練習)
7	一日のスケジュール	7	病気の時②(ロールプレイ)
8	料理の注文	8	問い合わせ①(表現練習)
9	買い物練習	9	問い合わせ②(ロールプレイ)
10	K-Pop①	10	年末年始の計画
11	天気について話す	11	K-Pop③
12	旅行に行くための準備	12	自分の経験したことについて話す①(文化の違い)
13	趣味や好きなことについて話す	13	自分の経験したことについて話す②(珍しい経験)
14	人を誘う①(表現練習)	14	私の人生グラフ
15	人を誘う②(ロールプレイ)	15	自分について(好きなもの・嫌いなもの・性格)
16	K-Pop②	16	全体まとめ
17	全体まとめ	17	期末試験対策、練習①
18	期末試験対策、練習①	18	期末試験対策、練習②
19	期末試験対策、練習②	19	期末試験
20	期末試験	20	

教員紹介

学習院大学大学院日本語日本文学修士課程修了
日本企業や専門学校、高校、語学教室の韓国語講師

2024年度 韓国語学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	曜日・時間帯
会話演習2	2年次	4	李ユン周	木・2限目
	通年			

概要

中級以上の学習者のための会話演習。総合韓国語の授業で身につけた韓国語を活用すると同時に、実際の会話場面を想定した会話を直接作ったロールプレイを通してコミュニケーション能力を伸ばす。また、様々な主題に対し意見を述べることで、自分の意見や考えを韓国語で正確に表現できるようになる。

到達目標

ロールプレイを通して実践的な会話能力を伸ばす。また、与えられた主題に対する自分の意見や考えを具体的に話せるようになる。

受講要件

韓国語コース中級クラス

評価方法

出席10% + 授業態度20% + 試験70%
発表が多いため、必ず参加すること。

テキスト

ソウル大韓国語/その都度配布

参考書

授業計画 及び 学習内容

前期		後期	
1	他国の料理のローカライズ	1	中流階級
2	レストランで注文を間違えられた時	2	初対面の人と話す
3	苦情を言う	3	初対面の人と話す時のいろいろな話題
4	迷信	4	動物虐待
5	プレゼント選びの提案	5	日常生活でいろいろなことを頼む
6	クラスの友達に提案	6	いろいろな人に依頼する
7	ミニマルリズム	7	男女平等
8	K-Pop①(意味と聞き取り)	8	男女の職業
9	K-Pop①(意味と関連表現)	9	K-Pop②(意味と聞き取り)
10	自分が好きだった科目	10	K-Pop②(意味と関連表現)
11	料理の作り方を順に沿って説明	11	私が住みたい家
12	使い方や行き方などを順に沿って説明	12	希望の部屋を探す
13	ダイエット	13	不動産屋で希望を言う
14	約束の時間や場所を勘違いした時	14	アリとキリギリス
15	勘違いの対処	15	ディベート
16		16	
17		17	
18		18	
19		19	
20		20	

教員紹介

神戸大学大学院にて「日本語学・日本語教育」修士課程を取得。比較言語学の観点から日本語と韓国語について研究したことを活かし、長期間にわたり専門学校を含めた教育機関で韓国語教育に携わってきた。

2024年度 韓国語学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	曜日・時間帯
プレゼンテーション	2年次	4	李ユン周	金・4限目
	通年			

概要

韓国では、早い段階から協調性(チームワーク)、発信力(プレゼンテーション)が評価対象になってきたため、教育機関や企業では書面による試験はほとんど行っておらず、チームワークやグループでのプレゼンテーションが主流となっている。将来、韓国の大学への編入や韓国関連企業への就職を希望している学生は、韓国語でプレゼンテーションする能力が必須である。プレゼンテーションで主に使われるツール(powerpoint)を使用し、韓国語でうまく伝達する力を身に付けていく授業である。

到達目標

実際韓国人が使っているツールを使用し、韓国語でプレゼンテーションすることができる。

受講要件

韓国語コース中級クラス

評価方法

出席10%+授業態度10% + 発表80%

テキスト

プリント

参考書

授業計画 及び 学習内容

前期		後期	
1	オリエンテーション	1	後期発表流れの説明・発表チーム組み
2	ハングルキーボード①	2	個人発表準備
3	ハングルキーボード②	3	個人発表準備
4	ハングルキーボード③	4	発表リハーサル(個別チェック)
5	韓国語バージョンWord概要	5	発表リハーサル(個別チェック)
6	韓国語バージョンWord実践	6	個人発表①
7	韓国語バージョンPowerpoint概要	7	個人発表②
8	韓国語バージョンPowerpoint実践	8	個人発表フィードバック・チーム発表準備
9	プレゼンテーションをうまくする方法	9	チーム発表準備
10	発表準備	10	チーム発表準備
11	発表準備	11	チーム発表準備
12	発表準備	12	チーム発表
13	中間発表(個人発表)	13	チーム発表フィードバック・個人発表準備
14	発表フィードバック	14	最終個人発表準備
15	発表準備	15	最終個人発表準備
16	発表準備	16	最終個人発表準備
17	発表準備	17	最終個人発表
18	最終発表(個人発表)	18	発表フィードバック
19	発表フィードバック	19	

教員紹介

神戸大学大学院にて「日本語学・日本語教育」修士課程を取得。比較言語学の観点から日本語と韓国語について研究したことを活かし、長期間にわたり専門学校を含めた教育機関で韓国語教育に携わってきた。

2024年度 韓国語学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	曜日・時間帯
日韓文化比較	1年次	4	李ユン周	水・3限目 金・2限目
	通年			

概要

韓国の文化について学習し、講義の内容についてクラスメートと話し合い、両国文化の相違点と共通点を考えて発表する。衣食住や冠婚葬祭などを含め、韓国文化における様々なテーマを取り扱い、ディスカッションやチーム発表を通して、韓国文化の理解はもとより、自国の文化についても理解を深める。

到達目標

文化の違いから見られるそれぞれの国の人々の考え方を確認し、その違いについて話し合うことで、文化の理解だけではなく、人々の意識についての理解を広める。

受講要件

韓国語コース1年生の必須科目

評価方法

出席＋授業態度(ディスカッションや提出物)＋発表
 ※発表の準備や発表に参加しない場合減点

テキスト

その都度配布

参考書

授業計画 及び 学習内容

前期		後期	
1	韓国語導入授業(ハングル)	1	韓国のスポーツ事情
2	韓国の建国神話	2	韓国映像について
3	韓国の年中行事①	3	韓国の兵役
4	韓国の年中行事②	4	韓国の結婚式①
5	韓国の四季の過ごし方	5	韓国の結婚式②
6	発表準備	6	韓国の高校生
7	発表準備	7	韓国の食事文化
8	発表準備	8	韓国の方言
9	発表準備	9	発表準備
10	発表・フィードバック	10	発表準備
11	トルランチ	11	発表準備
12	韓国人の苗字	12	発表・フィードバック
13	韓国の住まい	13	予備日
14	韓国語の引越し文化	14	韓国ソルナル
15	韓国のグルメ・コスメ	15	韓国の伝統遊び
16	韓国の観光名所	16	韓国の現代史①
17	韓国の若者文化	17	韓国の現代史②
18		18	
19		19	
20		20	

教員紹介

神戸大学大学院にて「日本語学・日本語教育」修士課程を取得。比較言語学の観点から日本語と韓国語について研究したことを活かし、長期間にわたり専門学校を含めた教育機関で韓国語教育に携わってきた。

2024年度 韓国語学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	曜日・時間帯
シャドーイング・フリートーキング	1年次	4	李ユン周	金・3限目
	通年			

概要

映画・ドラマやKPOPなどを資料として活用し、リスニング練習と併行し、真似して話す練習をすることによって韓国語のアウトプット能力を高める。韓国語の正しい発音とイントネーションを駆使することを目標とし、可能な限り韓国人の話し方に近い韓国語の駆使を目指す。また、チームワークや発表を通し、コミュニケーション力とプレゼンテーション能力を鍛える。

到達目標

ネイティブ並みの発音やイントネーションを駆使し、自由自在に韓国語で話すことができる。

受講要件

韓国語コース1年生の選択科目

評価方法

出席＋平常点＋発表

※発表の準備や発表に参加しない場合減点

テキスト

その都度配布

参考書

授業計画 及び 学習内容

前期		後期	
1	オリエンテーション	1	KPOP②
2	自己紹介をする	2	ウェブドラマ①
3	趣味について話す	3	ウェブドラマ①
4	発音規則+短文練習	4	ウェブドラマ②
5	発音規則+短文練習	5	ウェブドラマ②
6	短文練習ウォーミング・アップ(ドラマ)	6	ウェブドラマ③
7	短文練習アニメーション①	7	ウェブドラマ③
8	KPOP①	8	アニメーション①
9	韓国の昔話①	9	アニメーション②
10	韓国の昔話②	10	アニメーション③
11	ニュース①	11	バラエティー番組(ユクイズ)①
12	ニュース②	12	バラエティー番組(ユクイズ)②
13	ドラマ①	13	チーム発表準備
14	ドラマ②	14	チーム発表準備
15	ドラマ③	15	チーム発表準備
16	ドラマ④	16	チーム発表準備
17	個人発表・フィードバック	17	チーム発表・フィードバック
18		18	
19		19	
20		20	

教員紹介

神戸大学大学院にて「日本語学・日本語教育」修士課程を取得。比較言語学の観点から日本語と韓国語について研究したことを活かし、長期間にわたり専門学校を含めた教育機関で韓国語教育に携わってきた。

2024年度 韓国語学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	曜日・時間帯
ビジネス韓国語	1・2年生	4	李ユンジュ	火曜・3限
	通年			

概要

韓国企業や関連部署の文化を中心にビジネス場面で必要な表現を身に着ける。

到達目標

就職活動をはじめ実際の業務、業務上の人間関係など様々な場面を想定した表現を身につけ、正しく駆使ことを目標とする。

受講要件

韓国語コース中級レベル

評価方法

平常点10点＋小テスト10点＋期末テスト80点

テキスト

ビジネス韓国語
延世大学校韓国語学堂

参考書

授業計画 及び 学習内容

前期		後期	
1	オリエンテーション	1	17課 新製品開発
2	1課 就職活動	2	18課 広告
3	2課 自己紹介書	3	19課 ホームショッピング
4	3課 面接	4	20課 市場調査
5	4課 部署と業務	5	21課 創業(起業)
6	5課 名刺	6	22課 アンケート
7	6課 会議	7	23課 信用カード(クレジットカード)
8	7課 プレゼンテーション	8	24課 保険
9	8課 ビジネスEメール	9	25課 未来の職業
10	9課 掲示物	10	26課 資料分析
11	10課 会食	11	27課 流行とトレンド
12	11課 品質管理	12	28課 マーケティング戦略
13	12課 不満定義	13	29課 人間関係
14	13課 顧客へのサービス	14	30課 尊敬される企業
15	14課 製品の説明	15	期末テスト
16	15課 業務電話	16	
17	16課 契約	17	
18	期末テスト	18	
19		19	
20		20	

教員紹介

神戸大学大学院にて「日本語学・日本語教育」修士課程を取得。比較言語学の観点から日本語と韓国語について研究したことを活かし、長期間にわたり専門学校を含めた教育機関で韓国語教育に携わってきた。

2024年度 韓国語学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	曜日・時間帯
実践ビジネス韓国語	2年次	4	李ユン周	木・3限目
	通年			

概要

様々なワークを通し、社会マナーの基礎を学ぶと同時に、「ビジネス韓国語」で学んだ知識を実践し、社会人としてのありかたについて学んで身に着ける。また、ビジネス授業で行ったワーク(自己分析・志望動機・模擬面接等)を韓国語でも行う経験を積むことにより、韓国企業・部署に向けての就職活動、さらには韓国大学入試に向けての準備に対しても自信を付け、モチベーションアップにつながることを期待される。

到達目標

韓国関連の企業内や関連部署において、正しいビジネスマナーを振る舞い、場所・場面に合う正しいビジネス韓国語を駆使することができる。

受講要件

韓国語コース中級レベル

評価方法

出席10%+授業内でのワーク60%+提出物30%
毎回のワークへの参加度など総合的に勘案する

テキスト

その都度配布

参考書

授業計画 及び 学習内容

前期		後期	
1	オリエンテーション	1	グループディスカッション
2	社会マナー基礎①	2	グループディスカッション
3	社会マナー基礎②	3	グループディスカッション
4	計画表の作成	4	グループディスカッション
5	計画表の発表	5	部署と業務(ビジ韓のワーク)
6	業界研究・相談	6	名刺づくり(ビジ韓のワーク)
7	自分史①	7	名刺交換(ビジ韓のワーク)
8	自分史②	8	ビジネスメール①
9	自分史発表	9	ビジネスメール②
10	韓国企業研究①	10	電話のかけ方・受け方①
11	韓国企業研究②	11	電話のかけ方・受け方②
12	韓国語で自己PR作成	12	言葉遣い(接客用語)
13	韓国語で志望動機作成	13	製品の説明(ビジ韓のワーク)
14	韓国語で履歴書作成	14	クレーム対応(ビジ韓のワーク)
15	身だしなみ	15	韓国のトレンドを反映した創業(ビジ韓のワーク)
16	面接にむけて	16	広告(ビジ韓のワーク)
17	模擬面接	17	クレジットカードPR(ビジ韓のワーク)
18	模擬面接	18	予備日
19		19	

教員紹介

神戸大学大学院にて「日本語学・日本語教育」修士課程を取得。比較言語学の観点から日本語と韓国語について研究したことを活かし、長期間にわたり専門学校を含めた教育機関で韓国語教育に携わってきた。

2024年度 韓国語学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	曜日・時間帯
就職支援	2年次	4	國井建志	金曜3限
	通年			

概要

就職活動の土台作り

到達目標

内定率100%(希望業界内定率50%)／①前期:自己PRを効果的に伝えるスキル、自身が望む業界のニーズを把握する
②後期:2025年～見据えた社会人基礎講座

受講要件

評価方法

出席率+レポート提出+テストスコア/3

テキスト

パワーポイントによる説明と配布プリントによる対応

参考書

無し

授業計画 及び 学習内容

前期		後期	
1	働く意義と就活メソッド	1	内定はゴールでなく通過点(4月から活躍できる人財に)
2	自己PRとは	2	ビジネスマナー講座(敬語と謙譲語)①
3	自己PRロールプレイング	3	ビジネスマナー講座(敬語と謙譲語)②
4	志望企業の業界関連図の作成	4	ビジネスマナー講座(敬語と謙譲語)③
5	真(オリジナル)の志望動機の作成	5	ビジネスマナー実務(電話対応)①
6	志望動機ロールプレイング	6	ビジネスマナー実務(電話対応)②
7	面接で聞かれる10大質問に備える(インプット)	7	ビジネスマナー実務(電話対応)③
8	面接で聞かれる10大質問に備える(アウトプット)	8	ビジネスマナー実務(接遇/上座下座、名刺交換)
9	時事ネタ対策(SDGs)①	9	社会に出る前の一般教養(グローバル化に向けて海外知識)①
10	集団面接、グループディスカッション、最終面接の意図と対策	10	社会に出る前の一般教養(グローバル化に向けて海外知識)②
11	入退室における第一印象の大切さ(メラビアン法則)	11	社会に出る前の一般教養(グローバル化に向けて海外知識)③
12	時事ネタ対策(EU諸外国)②	12	社会に出る前の一般教養①
13	面接トレーニング(集団)	13	社会に出る前の一般教養②
14	面接トレーニング(グループディスカッション)	14	社会に出る前の一般教養③
15	時事ネタ対策(ワークライフバランス)③	15	4月から内定先で活躍できるためのリサーチレポート①
16	面接トレーニング(最終)	16	4月から内定先で活躍できるためのリサーチレポート②
17	面接トレーニング(総合)	17	4月から内定先で活躍できるためのプレゼンテーション①
18	時事ネタ対策(教養)	18	後期テスト(座学)
19	前期テスト(座学)	19	後期テスト(実務)
20	前期テスト(実務)	20	

教員紹介

旅行会社勤務歴10年(接遇、企画)、専門学校教務歴11年(国家試験指導、就職指導)
スキル:①要約力(難しい物事の説明に対して、分かりやすく丁寧に、熱く、面白く伝えることができる)

2024年度 韓国語学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	曜日・時間帯
キャリアデザイン	1年次	4	國井建志	金曜・1限
	通年			金曜・2限

概要

就職活動の土台作り

到達目標

就職希望者の底上げ、志望業界内定への導線

受講要件

評価方法

出席率＋レポート提出＋テストスコア／3

テキスト

パワーポイントによる説明と配布プリントによる対応

参考書

無し

授業計画 及び 学習内容

前期		後期	
1	働く意義と就活メソッド	1	ビジネスマナー講座(敬語と謙譲語)①
2	世界の文化を知り日本と韓国を比較する	2	ビジネスマナー講座(敬語と謙譲語)②
3	日本のDGPと韓国マーケット	3	ビジネスマナー講座(敬語と謙譲語)③
4	なりたい自分と行きたい業界	4	志望企業の業界関連図の作成
5	業界研究プレゼン準備①	5	真(オリジナル)の志望動機の作成
6	業界研究プレゼンテーション②	6	志望動機ロールプレイング
7	利益＝客数＋単価、客数を増やすには①	7	履歴書の作成その2①
8	客数を増やす自身の強み②	8	一般教養④
9	業界で活かせる自分の強みを考えてみる③	9	履歴書の作成その2②
10	自己PRを作成する④	10	一般教養⑤
11	自己PRプレゼン準備作成⑤	11	面接で聞かれる10大質問に備える(インプット)①
12	自己PRプレゼンテーション⑥	12	面接で聞かれる10大質問に備える(インプット)②
13	一般教養①	13	面接で聞かれる10大質問に備える(アウトプット)
14	履歴書の作成①	14	集団面接、グループディスカッション、最終面接の意図と対策
15	一般教養②	15	入退室における第一印象の大切さ(メラビアンの法則)
16	履歴書の作成②	16	面接トレーニング(集団)①
17	一般教養③	17	面接トレーニング(集団)②
18	メラビアンの法則と身だしなみ準備	18	後期テスト(座学)
19	前期テスト(座学)	19	後期テスト(実務)
20	前期テスト(実務)	20	

教員紹介

旅行会社勤務歴10年(接客、企画)、専門学校教務歴11年(国家試験指導、就職指導)
 スキル:①要約力(難しい物事の説明に対して、分かりやすく丁寧に、熱く、面白く伝えることができる)

2024年度 韓国語学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	曜日・時間帯
観光英語	1年次	4	島田	火曜3限、木曜3限
	通年			

概要

観光英語を中心として読む、聞く、話す、書く、の英語のスキルを身につける

到達目標

観光英検、英検の合格、TOEICテストへのチャレンジを目指す。

受講要件

英語の基礎知識(単語、文法)が必要です。

評価方法

定期テスト、提出物、出席日数、授業態度

テキスト

定期的にプリントを配布します。

参考書

観光英検過去問、英検、TOEIC、会話問題集

授業計画 及び 学習内容

前期		後期	
1	イントロダクション	1	英文読解練習(1) リスニング、会話
2	観光関連の語彙(1) リスニング(写真) 会話	2	英文読解練習(2) リスニング、会話
3	観光関連の語彙(2) リスニング(写真) 会話	3	英文読解練習(3) リスニング、会話
4	観光関連の語彙(3) リスニング(写真) 会話	4	英文読解練習(4) リスニング、会話
5	観光関連の語彙(4) リスニング(イラスト) 会話	5	英文読解練習(5) リスニング、会話
6	観光関連の語彙(5) リスニング(イラスト) 会話	6	英文読解練習(6) リスニング、会話
7	観光関連の語彙(6) リスニング(イラスト) 会話	7	英文読解練習(7) リスニング、会話
8	観光関連の語彙(7) リスニング(イラスト) 会話	8	観光、旅行、文化問題練習(1)リスニング、会話
9	コミュニケーション練習(1) リスニング、会話	9	観光、旅行、文化問題練習(2)リスニング、会話
10	コミュニケーション練習(2) リスニング、会話	10	観光、旅行、文化問題練習(3)リスニング、会話
11	コミュニケーション練習(3) リスニング、会話	11	観光、旅行、文化問題練習(4)リスニング、会話
12	コミュニケーション練習(4) リスニング、会話	12	観光、旅行、文化問題練習(5)リスニング、会話
13	コミュニケーション練習(5) リスニング、会話	13	観光、旅行、文化問題練習(6)リスニング、会話
14	コミュニケーション練習(6) リスニング、会話	14	観光、旅行、文化問題練習(7)リスニング、会話
15	コミュニケーション練習(7) リスニング、会話	15	総復習(1) プレゼン練習
16	総復習(1) 会話実習	16	総復習(2) プレゼン練習
17	総復習(2) 会話実習	17	総復習(3) プレゼン練習
18	総復習(3) 会話実習	18	総復習(4) プレゼン練習
19	前期期末試験	19	前期期末試験
20	試験予備日	20	試験予備日

教員紹介

英語教員免許を有し、きぎょうでの通訳、翻訳経験あり。ニューヨークに滞在。帰国後英語講師を続ける。

2024年度 韓国語学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	曜日・時間帯
ビジネス英語	2年次	4	島田	木曜日1限
	通年			

概要

英語を読む、聞く、話す、書く、の練習を通して、社会人として、ビジネスで必要な英語表現を学習する、

到達目標

英語検定合格、TOEICテストに、チャレンジして、仕事で活かせる英語レベルを身につける。

受講要件

英語の基本的知識(語彙、文法)が必要です。

評価方法

定期テスト、授業態度、出席日数、提出物など

テキスト

授業で定期的にプリントを配布。

参考書

TOEICテスト関連問題集、ビジネス会話問題集、

授業計画 及び 学習内容

前期		後期	
1	イントロダクション	1	オフィス業務関連の表現(1) リスニング、会話
2	ホテル、レストラン関連表現(1)、リスニング、会話	2	オフィス業務関連の表現(2) リスニング、会話
3	ホテル、レストラン関連表現(2)、リスニング、会話	3	オフィス業務関連の表現(3) リスニング、会話
4	ホテル、レストラン関連表現(3)、リスニング、会話	4	オフィス業務関連の表現(4) リスニング、会話
5	ホテル、レストラン関連表現(4)、リスニング、会話	5	オフィス業務関連の表現(5) リスニング、会話
6	ホテル、レストラン関連表現(5)、リスニング、会話	6	TOEIC練習問題、会話実習
7	TOEIC練習問題、会話実習	7	求人、採用関連の表現(1) リスニング、会話
8	旅行、出張関連の表現(1) リスニング、会話	8	求人、採用関連の表現(2) リスニング、会話
9	旅行、出張関連の表現(2) リスニング、会話	9	求人、採用関連の表現(3) リスニング、会話
10	旅行、出張関連の表現(3) リスニング、会話	10	TOEIC練習問題、会話実習
11	旅行、出張関連の表現(4) リスニング、会話	11	その他ビジネス関連の表現(1) リスニング、会話
12	旅行、出張関連の表現(5) リスニング、会話	12	その他ビジネス関連の表現(2) リスニング、会話
13	TOEIC練習問題、会話実習	13	その他ビジネス関連の表現(3) リスニング、会話
14	Eメール関連の表現(1) リスニング、プレゼン練習	14	その他ビジネス関連の表現(4) リスニング、会話
15	Eメール関連の表現(2) リスニング、プレゼン練習	15	TOEIC練習問題、プレゼン練習
16	Eメール関連の表現(3) リスニング、プレゼン練習	16	TOEIC練習問題、プレゼン練習
17	TOEIC練習問題、プレゼン実習	17	プレゼン実習
18	テスト前の総復習	18	テスト前の総復習
19	前期期末試験	19	後期期末試験
20	試験予備日	20	試験予備日

教員紹介

英語教員免許を有し、きぎょうでの通訳、翻訳経験あり。ニューヨークに滞在。帰国後英語講師を続ける。

2024年度 韓国語学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	曜日・時間帯
PCスキル1	1年次	4	大崎	木曜日3・4限
	通年			

概要

Windowsの基礎知識、タイピング、Word、Excel、PowerPointの操作を学習する。

到達目標

Word、Excel、PowerPointの基本的な使い方を理解し、アプリケーションを使った簡単な資料が作成できる。

受講要件

なし

評価方法

平常点 40%
 期末テスト・期末課題 60%

テキスト

30時間でマスターWord2019 実教出版
 30時間でマスターExcel2019 実教出版

参考書

授業計画 及び 学習内容

前期		後期	
1	オリエンテーション／Windows11基本操作	1	タイピング／Excelテキスト4章
2	インターネット、エクスプローラー、ローマ字、タッチタイピング	2	タイピング／Excelテキスト4章
3	タイピング／情報リテラシー①	3	タイピング／Excelテキスト5章
4	タイピング／情報リテラシー②	4	タイピング／Excelテキスト5章
5	タイピング／Wordテキスト2章	5	タイピング／Excelテキスト6章
6	タイピング／Wordテキスト3章	6	タイピング／Excelテキスト6章
7	タイピング／Wordテキスト4章	7	タイピング／Excelテキスト8章
8	タイピング／ビジネス文書作成	8	タイピング／Excelテキスト8章
9	タイピング／Wordテキスト4章	9	タイピング／Excelテキスト8章
10	タイピング／Wordテキスト5章	10	復習
11	タイピング／Wordテキスト5章	11	期末試験
12	タイピング／Wordテキスト5章	12	タイピング／PowerPoint(基本操作、テーマ、文字装飾)
13	タイピング／Word課題作成	13	タイピング／PowerPoint(図形、グラフ、スマートアート)
14	タイピング／Excelテキスト1章	14	タイピング／PowerPoint(アニメーション、表、画像～その他)
15	タイピング／Excelテキスト2章	15	プレゼンテーションの基礎知識
16	タイピング／Excelテキスト3章	16	課題作成
17	タイピング／Excelテキスト3章	17	課題作成
18	復習	18	課題作成
19	復習	19	発表
20	期末試験／試験レビュー	20	-

教員紹介

担当教員は、IT企業にてエンジニアからマネジメントまでを経験し、企業内のエンジニア育成に従事した。その後、講師として情報処理やプログラミングの教育に従事。同時に、日本語教育の修士号を取得し、外国人IT人材のための日本語教育について研究する。